

【調査結果の要約】

- NTG(正常眼圧緑内障)の認知度は30.1%で、主な認知経路は新聞・雑誌の記事やテレビ番組の報道から。

NTG(正常眼圧緑内障)の認知度は30.1%でした。男女別では、女性の認知度が33.8%で、男性の27.5%を上回りました。

主な認知経路は「新聞・雑誌の記事やテレビ番組の報道」で、54.2%にのぼりました。

- 15.9%の人が、NTGについて知った後に眼科を受診。

NTGについて知った後に、実際に行動を起こした人のうち、15.9%が「眼科を受診した」と回答しています。

- NTGの内容についての認知度は高まるも、「高血圧」や「強度近視」がNTG発症の危険因子になると知っている人はわずか。

「視野が欠ける病気」「放置すると失明につながる危険がある」「自覚症状が現れにくい」といった項目では、前回の調査(2006年4月5日リリース)に比べて7.1~8.3ポイント増加し、NTGの基本的な内容について認知度が高まっています。

しかしながら、「高血圧」「強度近視」の人は発症の可能性が高いという「危険因子」の認知度については、それぞれ12.5%、9.5%と、低い数値にとどまりました。

- 「眼底検査」で視神経の状態を見ることを知っているのは19.1%。

「眼底検査」については、視神経の状態を見ることを知っているのはわずか19.1%で、「網膜・血管を見る」との回答の半分以下となりました。

- 事前に検査の費用、目的、方法がわかれば、眼科への受診意向が高まる。

「事前にどのような情報があれば、緑内障・NTGの発見につながる検査を受診しようと思うか」の質問には、50.2%の人が「検査費用」と回答しました。「検査の目的」が29.1%、「検査の方法」が25.6%と続き、検査の費用、目的、方法について理解すれば受診意向が高まることがわかりました。

- テレビの砂嵐画面*を使った視野チェック法の認知率は7.8%のみ。

“テレビの砂嵐画面”を使って、自分で視野をチェックできる方法の認知度は、7.8%にとどまりました。60.2%の人が、その他のチェック方法についても「知らない」と回答しています。

*テレビの砂嵐画面：

番組を放映していない空きチャンネルや、放送終了後などに灰色や白黒の点が砂嵐のように画面一面に点滅し、ザーッと音が流れている状態の画面のこと。画面中央にシールなどで印をつけ、片目ずつ、その中心点を見つめながら欠けて見えない部分がないかどうか、自分で視野チェックができる。(各家庭のテレビ画面の設定により、砂嵐画面が表示されないこともあります。)

- 58.8%の人が自治体の健康診断で、緑内障の検査が出来る事を希望。

緑内障・NTG の早期発見のために必要な取り組みとして、「地方自治体の定期健診に緑内障の診断項目を入れる」と回答した人は 55.8%、「企業の健康診断に緑内障の診断項目を入れる」と回答した人は 48.0%にのぼりました。また前項の、「自分でチェックできるツールや手段の普及」も 43.4%の人が必要であると回答しています。

- 目の健康のために「定期的に眼科で検査を受ける」人はわずか 6.8%。

目の健康のためにしていること、または最も心がけていることで、「定期的に眼科で検査を受ける」と回答したのはわずか 6.8%で、35.5%の人が「特にない」と回答しています。

参考資料

「目の健康 意識調査」概要

調査実施日： 2006年10月13日～10月16日

対象： 全国 男性・女性 40歳以上 7,763人
男性：4,567人(58.8%)、女性：3,196人(41.2%)

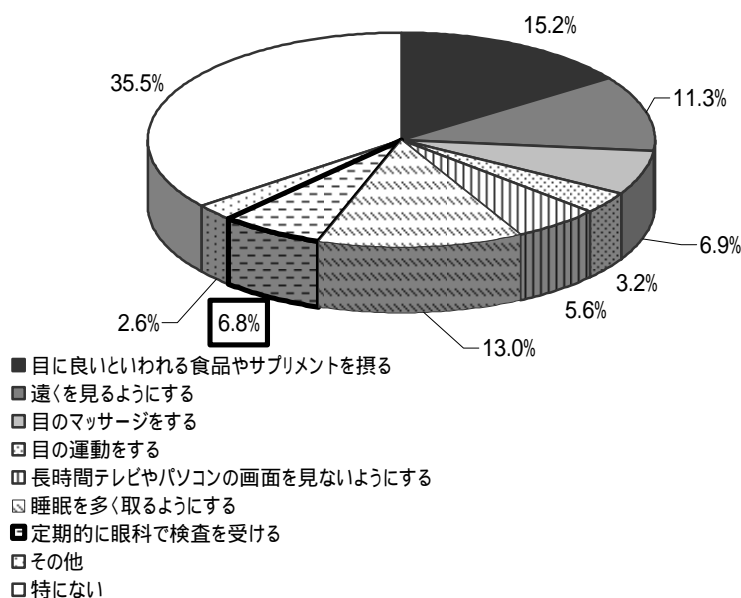
内訳： 40～49歳：4,643人(59.8%)
50～59歳：2,235人(28.8%)
60歳以上： 885人(11.4%)

実施方法： インターネット調査

■ 目の健康のためにしていること、心がけていること

目の健康のためにしていること、または最も心がけていることで、「定期的に眼科で検査を受ける」と回答したのはわずか6.8%で、35.5%の人が「特にない」と回答しています。

質問： 普段「目の健康」のためにしていること、または最も心がけていることを1つお選びください。
(SA, n = 7,763)

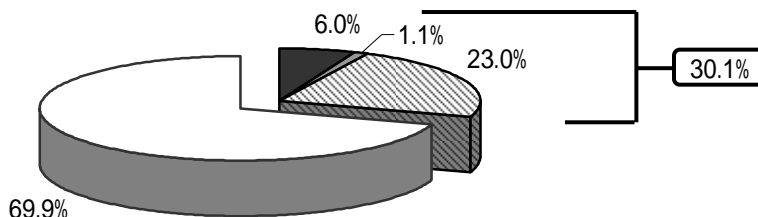


■ NTG(正常眼圧緑内障)の認知度

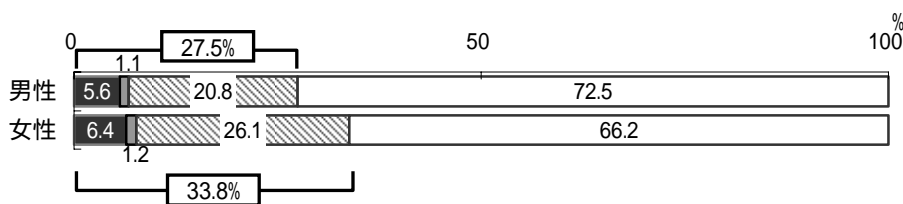
NTG(正常眼圧緑内障)の認知度は30.1%でした。男女別では女性の認知度が33.8%で、男性の27.5%を上回りました。

また、主な認知経路は「新聞・雑誌の記事やテレビ番組の報道」で、54.2%にのびりました。

質問:「NTG」と「正常眼圧緑内障」についてお伺いします。あてはまるものを1つお選びください。
(SA, n = 7,763)

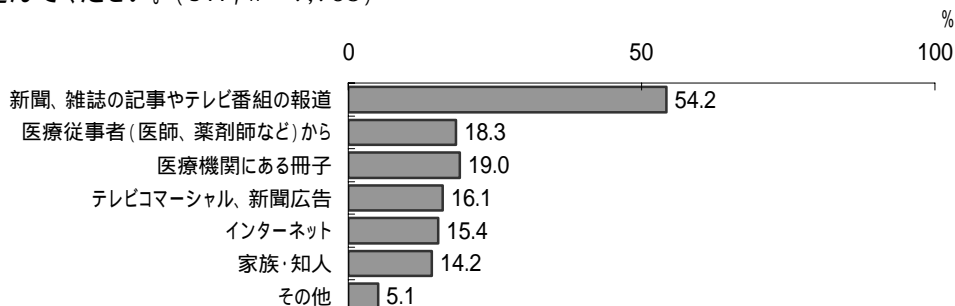


- 「NTG」「正常眼圧緑内障」をどちらも知っている(名称だけでも可)
- 「NTG」のみ知っている(名称だけでも可)
- 「正常眼圧緑内障」のみ知っている(名称だけでも可)
- 「NTG」「正常眼圧緑内障」をどちらも知らない



- 「NTG」「正常眼圧緑内障」をどちらも知っている(名称だけでも可)
- 「NTG」のみ知っている(名称だけでも可)
- 「正常眼圧緑内障」のみ知っている(名称だけでも可)
- 「NTG」「正常眼圧緑内障」をどちらも知らない

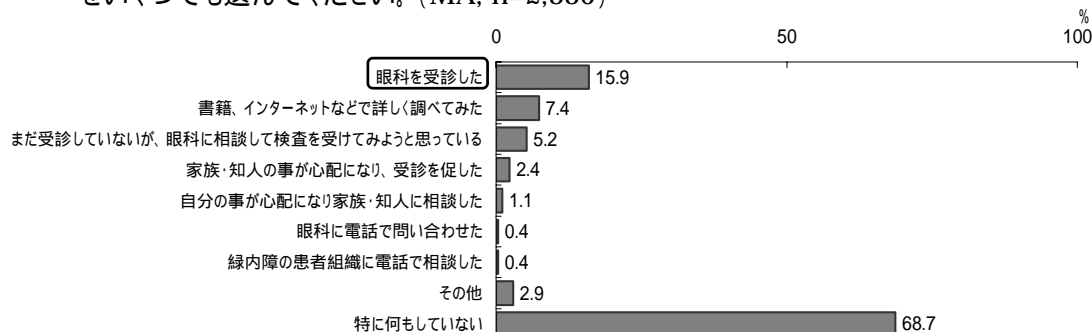
質問:「NTG」と「正常眼圧緑内障」をどのようにお知りになりましたか。下記の中からいくつでも選んでください。(SA, n = 7,763)



■ NTG を知った後、実際にしたこと

NTG について知った後に、実際に行動を起こした人のうち、15.9%が「眼科を受診した」と回答しています。

質問: NTG (正常眼圧緑内障) を知った後、あなたが実際にされたことについて、該当するものをいくつでも選んでください。(MA, n=2,336)

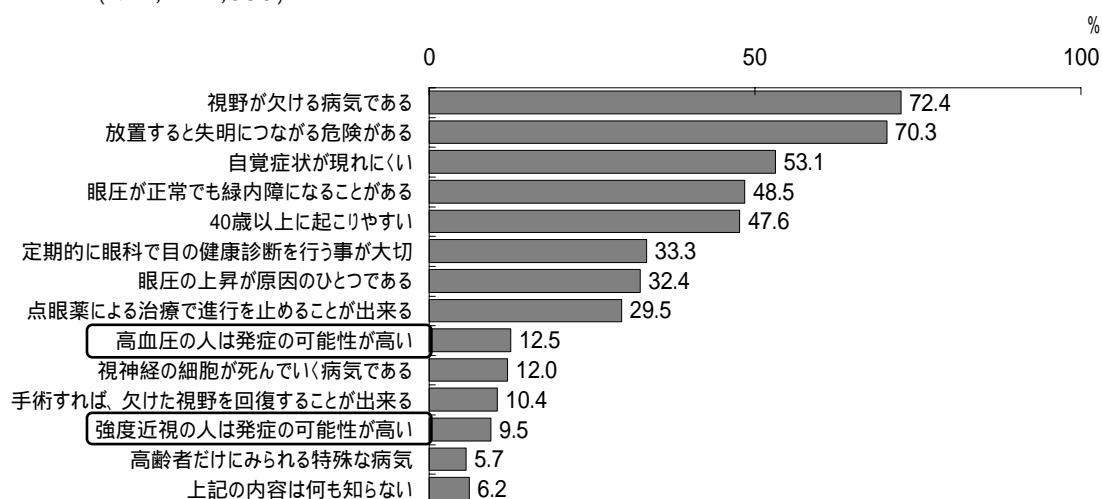


■ NTG (正常眼圧緑内障) について知っていること

上位3項目については、前回調査より高い数値となり、NTG についての内容認知度が高まっているといえます。

一方、「高血圧」「強度近視」の人は発症の可能性が高いという「危険因子」の認知度については、それぞれ 12.5%、9.5%と、低い数値にとどまっています。

質問: あなたが NTG (正常眼圧緑内障) についてご存知の内容をいくつでも選んでください。(MA, n=2,336)



前回調査 (2006 年 4 月 5 日リリース) との比較

視野が欠ける病気である...	64.1%	72.4%
放置すると失明につながる危険がある...	62.1%	70.3%
自覚症状が現れにくい...	46.0%	53.1%

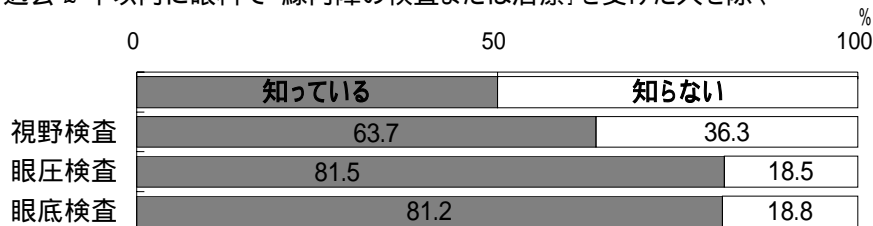
■ 緑内障・NTG の発見につながる検査について知っていること

緑内障・NTG の発見につながる「視野検査」「眼圧検査」「眼底検査」については、いずれも高い認知度となりました。

しかしながら、眼底検査の内容については、緑内障発見のために「視神経の状態を見る検査」であると知っている人は、わずか 19.1%でした。

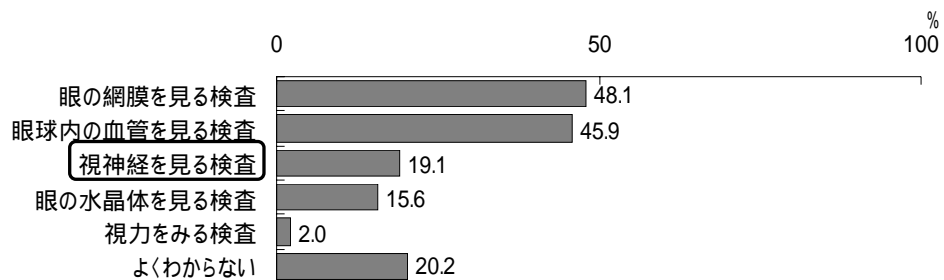
質問: 緑内障・NTG の発見につながる、下記 3 種類の目の検査について、あてはまるものを 1 つお選びください。(SA, n=4,478)

過去 2 年以内に眼科で「緑内障の検査または治療」を受けた人を除く



質問: 「眼底検査」について、あてはまると思うものをいくつかもお選びください。(MA, n=3,635)

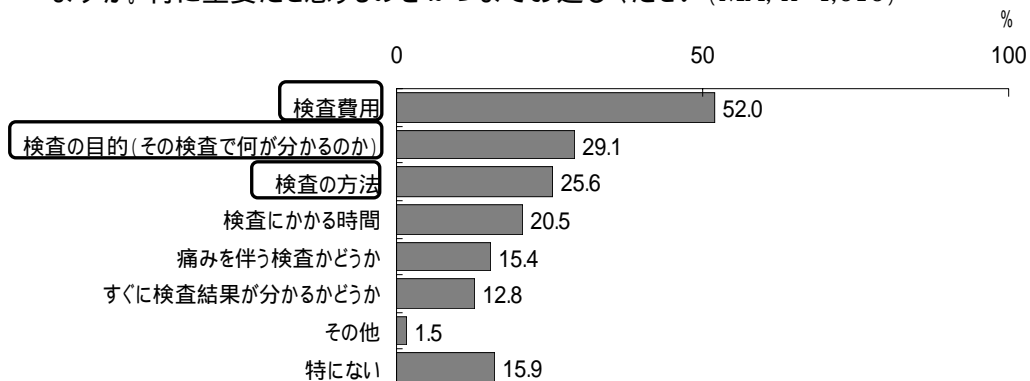
過去 2 年以内に眼科で「緑内障の検査または治療」を受けた人を除く



■ 事前にどのような情報があれば、検査を受診するか

52.0%の人が「検査費用」と回答したほか、29.1%が「検査の目的」、25.6%が「検査の方法」について事前にわかれば、検査を受けようと思うと回答しています。

質問: 事前にどのような情報があれば、緑内障・NTG の発見につながる検査を受診しようと思えますか。特に重要だと思うものを 2 つまでお選びください(MA, n=4,616)

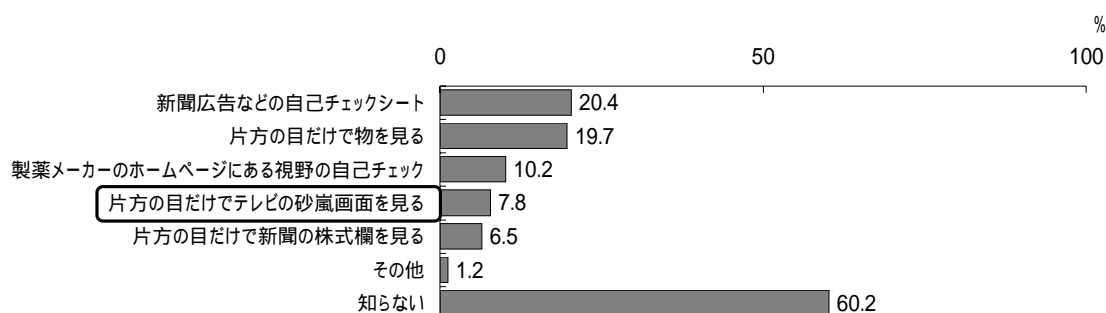


■ 視野の自己チェック方法の認知率

“テレビの砂嵐画面”を使って、自分で視野をチェックできる方法の認知度は、前回調査より 1.7ポイント増加して 7.8%でしたが、依然として 60.2%の人がこれらの方法について「知らない」と回答しています。

質問:NTG になると視野に異常が見られます。自宅で簡単に視野の異常をチェックするための方法について、以下のチェック方法でご存知のものをいくつでもお選びください。

(MA, n=7,763)

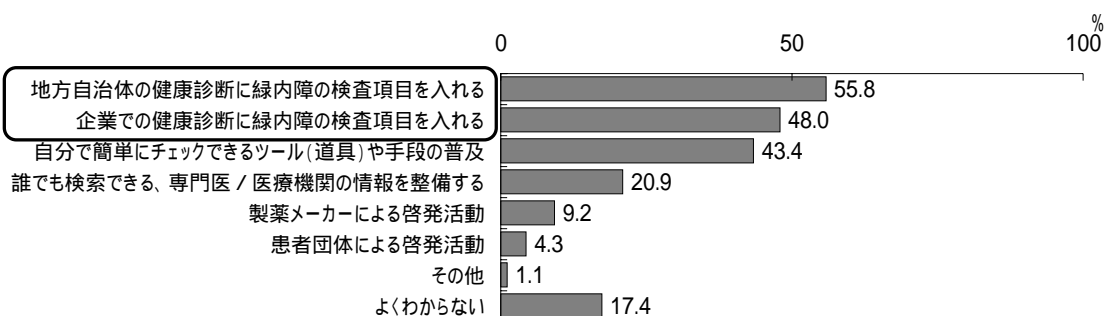


■ 緑内障・NTG の検査を受けてもらうための取り組み

緑内障・NTG の早期発見のために必要な取り組みとして「地方自治体の定期健診に緑内障の診断項目を入れる」と回答した人は 55.8%、「企業の健康診断に緑内障の診断項目を入れる」と回答した人は 48.0%にのびりました。

また、前の質問で 60.2%が「知らない」と回答した「自分で簡単にチェックできるツールや手段」の普及についても、43.4%の人が必要であると回答しています。

質問:より多くの方に緑内障・NTG の検査を受けてもらうために、どのような取り組みが必要だと思いますか。下記よりいくつでもお選びください。(MA, n=7,763)



以上